



***** ご案内 *****

センシング技術応用研究会第226回研究例会を、下記の通り開催いたします。研究例会の参加は事前申し込みが必要です。2月15日(木)までに事務局までお申し込み下さい。オンラインでご参加される場合は事前にURL等をお送り致しますので、送付先のE-mailアドレスおよび電話番号を必ずご連絡ください。

多数お誘い合わせの上、ご来会いただきますようご案内申し上げます。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 8,000円 交流会参加費：4,000円

日 時：令和6年3月1日(金) 13:05~17:30

場 所：大阪公立大学中百舌鳥キャンパス B5棟 1B-33講義室

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

アクセス：南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分。

南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1,000m、徒歩約13分。

地下鉄御堂筋線「なかもず駅(5号出口)」から南東へ約1,000m、徒歩約13分

主 催：センシング技術応用研究会

連絡先・申込先：センシング技術応用研究会 事務局

TEL:0725-51-2534 FAX:0725-51-2597 E-mail:sstj@dantai.tri-osaka.jp

*参加者名、所属、連絡先住所・電話番号、メールアドレス、web招待メールの送信先アドレスをご記入の上、申し込み先にメールまたはFAXでお申し込みください。



— 講 演 —

(13:05~14:05)

「疾病の早期診断を志向したナノインプリント光学センサの開発」

大阪公立大学大学院 工学研究科 准教授 遠藤 達郎 氏

癌や生活習慣病、アルツハイマー病等各種疾病が重篤化することは、患者本人だけでなく家族への負担も大きくなることから、超早期に診断・介入可能になることが望まれています。本公演では、我々が現在取り組んでいる疾病の早期診断を志向したナノ光学センサについて紹介します。

— 休 憩 —

(14:05~14:15)

— 講 演 —

(14:15~15:15)

「デジタルヘルスからウェルビーイングへ」

大阪大学 大学院基礎工学研究科 教授 大城 理 氏

近年、ウェルビーイングという心身と社会的な健康を意味する概念が注目されています。本概念を幸福度の指標とするためには、何らかの定量的数値データが必要です。本講演では、このデータとなりうる生体計測技術に関して発表します。

— 休 憩 —

(15:15~15:25)

— 講 演 —

(15:25~16:25)

「非接触で集中度など人の感情を推定するセンサの開発ストーリーと量産実用化」

三菱電機株式会社 リビング・デジタルメディア事業本部 静岡製作所
ルームエアコン製造部 先行開発グループ 専任 森岡 怜司 氏

生産性やメンタルなど新たな社会課題が生まれる中、様々な空間や場所に実装された感情推定技術を活用し、製品やサービスを利用する人の感情に応じて寄り添い個別最適を実現する未来が近づいています。本講演では、当社らが共同開発したドブラーセンサ(エモコアイ)について紹介します。

— 見学会 —

(16:30~17:30)

大阪公立大学 遠藤研究室、吉村研究室 見学

— 交流会 —

ペーカリーカフェ・シエル

(17:30~)

大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス B15棟 <参加費：4,000円>